

国体開会式でラジオ体操

ラジオ体操 実践編

6



9月28日に笠松運動公園で行われた茨城国体総合開会式のオープニングプログラムの一つとして、ラジオ体操が披露された。写真。

同プログラムは、本県の歴史や文化などを紹介する「いきいき茨城 漫遊記」がテーマで、ラジオ体操は最初の演目。出演したのは、県内の全44市町村から集まった小学生440人と、NHKテレビ・ラジオ体操指導者9人、県内のラジオ体操1級、2級指導者ら20人の総勢463人。

総勢463人 元気に披露

司会者から、ラジオ体操の考案者・日立市出身の遠山喜一郎さんの紹介があった後、出演者らはラジオ体操の歌に合わせて行進して登場。グラウンドいっぱい広がって、ラジオ体操第一を元気に披露した。

当コナーでおなじみの日立市の及川謙治さん(61)も出演。「楽しみながら体操する爽快感を、みんな味わうことができました」と及川さん。